



2022年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2022年5月10日

上場会社名 日本製鉄株式会社

上場取引所

東・名・福・札

コード番号 5401

URL <https://www.nipponsteel.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 橋本 英二

問合せ先責任者 (役職名) 広報センター所長

(氏名) 有田 進之介

TEL 03-6867-2135、2146、2977、3419

定時株主総会開催予定日 2022年6月23日

配当支払開始予定日 2022年6月24日

有価証券報告書提出予定日 2022年6月23日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期の連結業績 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		事業利益 ^(※)		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	6,808,890	41.0	938,130	752.5	840,901	—	816,583	—	667,530	—	637,321	—	816,342	469.9
2021年3月期	4,829,272	△18.4	110,046	—	11,381	—	△8,656	—	△19,327	—	△32,432	—	143,233	—

	基本的1株 当たり当期利益	希薄化後1株 当たり当期利益	親会社所有者帰属 持分当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 事業利益率	売上収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%	%
2022年3月期	692.16	657.48	20.5	10.0	13.8	12.4
2021年3月期	△35.22	△35.22	△1.2	△0.1	2.3	0.2

(参考) 持分法による投資損益 2022年3月期 214,480百万円 2021年3月期 55,220百万円

(※) 事業利益とは、持続的な事業活動の成果を表し、当社グループの業績を継続的に比較・評価することに資する連結経営業績の代表的指標であり、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費、並びにその他費用を控除し、持分法による投資利益及びその他収益を加えたものであります。その他収益及びその他費用は、受取配当金、為替差損益、固定資産除却損等から構成されております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	8,752,346	3,897,008	3,466,799	39.6	3,764.69
2021年3月期	7,573,946	3,131,387	2,759,996	36.4	2,997.53

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	615,635	△378,866	△61,304	551,049
2021年3月期	403,185	△389,035	52,694	359,465

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者帰属 持分配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	9,219	—	0.3
2022年3月期	—	70.00	—	90.00	160.00	147,512	23.1	4.7
2023年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2023年3月期の第2四半期末及び期末の配当については未定です。配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示致します。

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

2023年3月期については、ロシア・ウクライナ情勢など先行きは極めて不透明な状況にあることを踏まえ、同期間の業績予想について合理的な算定・予想を行うことができないため記載しておりません。合理的な算定が可能になりましたら速やかに開示致します。

こうした状況に対して、当社は、2022年度においても、従来からの抜本的な収益構造対策の継続推進に加え、世界の鋼材マーケットの需要面・供給面の変化を見据えた臨機応変な対応(業務の短サイクル化)を行うことで収益の最大化に取り組み、引き続き実力ベース事業利益6,000億円以上の実現を図ってまいります。

詳細については、7ページ「1. 経営成績等の概況(2) 今後の見通し(次期の経営成績の見通し)」及び『2021年度決算及び剰余金の配当(2021年度期末)について』をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

新規 2社 （社名）G Steel Public Company Limited、G J Steel Public Company Limited、 除外 1社 （社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期	950,321,402株	2021年3月期	950,321,402株
② 期末自己株式数	2022年3月期	29,449,711株	2021年3月期	29,564,533株
③ 期中平均株式数	2022年3月期	920,765,686株	2021年3月期	920,745,340株

(参考) 個別業績の概要

2022年3月期の個別業績（2021年4月1日～2022年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	4,365,970	54.8	403,736	—	536,792	—	393,022	—
2021年3月期	2,820,992	△14.8	△104,779	—	△25,446	—	△42,098	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期	426.28	404.95
2021年3月期	△45.66	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	5,926,165	1,780,048	30.0	1,930.74
2021年3月期	5,253,847	1,467,570	27.9	1,591.76

(参考) 自己資本 2022年3月期 1,780,048百万円 2021年3月期 1,467,570百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来予測情報の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている将来に関する記述には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。